

# 第9期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）コンセプトシート

## 第8期計画の振り返りと評価

**基本目標① 地域でいきいきと暮らす（介護予防・地域交流）**・・・高齢者がいきいきと暮らしていくことができるように、地域における健康づくりから介護予防までの総合的な取り組みを推進してきた。（詳細は素案P11～P12参照）

**基本目標② 住み慣れた地域で安心して暮らす**・・・高齢者が生活支援や介護を必要とする状態となっても、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていけるように、介護・医療・住まい・見守りが一体となった取り組みを推進してきた。（詳細は素案P13～P14）

**基本目標③ 必要な介護サービスが適切に利用できる（介護保険サービスの推進）**・・・「高齢者の尊厳と自立」を支援する介護保険制度の基本的理念を考え方の基本に置き、市民や介護保険事業者等との相互理解と協力をしながら、介護を社会全体で支えていく介護保険事業を実施してきた。（詳細は素案P15～P16）



## 実態調査等から見えてきた多摩市の現状・課題

### (1).増加する高齢者人口への対応

・高齢者人口（65歳以上）は令和8年度には45,796人（高齢化率31.2%）の見込み  
→増加する後期高齢者、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯への対応が必要

### (2).介護予防・フレイル予防のさらなる推進

・健康状態がよいと感じている人は77.4%と高いが、年齢が下がるにつれて減少傾向  
→65歳健康寿命と主観的健康観のさらなる延伸が必要  
→介護予防やフレイル予防の促進が必要

### (3).認知症高齢者への対応

・要介護・要支援認定者数は年々増加  
・現在抱えている傷病（要介護者）の第1位は「認知症」  
→増加する認知症への対応が必要

### (4).地域活動への参加促進

・参加している地域活動 ①図書館の利用36.3% ②趣味関係のグループ28.1% ③収入のある仕事25.7%  
・一方、活動に「参加していない」が4割以上  
→参加している地域活動等で、収入のある仕事も上位にあることから就労支援も必要  
→地域活動やグループ活動など社会参加への参加促進が必要

### (5).地域での見守り・助け合いの促進

・地域での交流の機会にどのようなものがあるとよいか  
①いつでも行きたい時に気軽にいける場 35.1% ②体操など身体を動かせる場 64.5% ③認知症になっても温かく受け入れてもらえる場 30.8%  
→見守り・助け合いの状況等の観点から、地域での見守りや助け合いの促進が必要  
→地域での交流機会の希望等からも、地域での居場所づくりが必要

### (6).介護者・介護事業者支援への対応

・家族・親族の介護者の年齢は60歳以上が61.9%  
・フルタイムまたはパートタイムで就労している介護者が40.6%  
・介護事業者の人材確保についてあまり確保できていない29.8%  
→家族介護者の観点等から、「老老介護」への対応や「ダブルケア」「介護離職」など介護者家族への支援が必要  
→人材確保の状況等から、介護人材の確保が必要

## 目指す方向性（基本理念）



## 高齢者が住み慣れた地域でいきいきと安心して住み続けられるまちづくり

目指す方向性（基本理念）は第8期に引き続きこの重要な理念を変更せずに行くこととした。



## 地域共生社会の理念、重層的支援体制整備事業や地域協創の取組、多摩市らしさ、健幸まちづくりの視点

### 基本目標

#### 1. 健幸寿命を延伸する

- (1) 健康づくり・フレイル予防・介護予防の推進
- (2) 地域における生活支援体制の充実
- (3) 社会参加と交流の促進
- (4) 生涯学習の推進

介護予防の推進、地域交流の推進等が健幸寿命の延伸につながるという意味をこめて新たに目標を設定

#### 2. 安心して暮らせるしくみを強化する

- (1) 地域支援機能の強化
- (2) 認知症高齢者への支援
- (3) 虐待防止・権利擁護等の推進
- (4) 見守り合い、支え合える地域への取組
- (5) 在宅医療・介護の連携による在宅療養の推進
- (6) 高齢者の住まいと移動手段の確保

住み慣れた地域で安心して暮らすためには介護、医療、住まい、見守りといったしくみを強化する必要があるという意味をこめて新たに目標を設定

#### 3. 必要な介護保険サービスを適切に利用できる

- (1) 介護保険サービス量の推計
- (2) 第9期介護保険料の設定
- (3) 介護サービス基盤の整備
- (4) 介護保険事業の運営

必要なサービスがどのようなサービスを指すのかが分かりにくかったため介護保険サービスと記載を変更

### 重点施策

地域における介護予防活動のさらなる推進  
日常生活を支援する体制の整備

地域包括支援センターの機能強化・認知症高齢者への支援（普及啓発・本人発信支援、認知症バリアフリーの推進）在宅医療・介護連携の推進

地域密着型サービスの整備  
介護保険サービスの質の向上、介護人材の確保等  
介護給付適正化の推進等